

亜熱帯の奄美に息づく、自然と人が織りなすストーリー 3日間《持ち物リスト参考例》

持ち物	備考
帽子・サングラス	日よけ対策のために帽子やサングラス。日焼け止めなどもお持ちください。
手袋	手の保護と防寒用に。雨天時のために防水仕様のもを推奨。軍手は不適。
ハイキングシューズ	舗装・未舗装道を歩きますので、履きなれたハイキングシューズをお持ちください。雨天を想定しゴアテックス等防水素材のもを推奨しています。
濡れても良い靴 マリンシューズなど	マングローブカヤック体験時に着用するもの。濡れても良い靴、またかかとまで固定できるスポーツサンダルなど(ビーチサンダルやクロックスなど脱げやすいものは不可)。
濡れても良い服装	マングローブカヤック体験時に着用するもの。濡れてもよい服装(または水着)をご持参ください。また気温・水温の低下がある為、ウィンドブレーカーなどの濡れてもよい防寒着、着替えをご用意ください。
靴下	吸汗速乾性素材の化繊のもの。綿製品は濡れると冷えるため不可。
下着類	吸汗速乾性素材の化繊のもの。綿製品は濡れると冷えるため不可。
ボトムス	登山用など濡れても乾きの早い吸汗速乾性素材のもの。
長袖/半袖シャツ	化繊またはウールで、吸汗速乾性があるもの。
防寒着	ウールのセーターやフリース、ダウンジャケットなど。朝夕の肌寒い時間帯に防寒用として着用。休憩時など、寒いときに羽織れるもの。
雨具	上下セパレート型。ゴアテックス等防水透湿性のある素材のもの。マングローブカヤックの際の防寒対策にも使用できます。折り畳みのコンパクトな傘もあると便利です。
登山用バック	日帰り用のバックパック。容量20リットル程度。雨天時に備えてザックカバーがあると良いです。
スタッフバック	マングローブカヤック中などに不要な荷物を収納できるバック。
ヘッドランプ	ナイトプログラムで使用します。またトレッキング中など常に携帯して下さい。予備電池も忘れずに。
トイレトペーパー	念のため水溶性のトイレトペーパーをご用意ください。(トイレのない場所で用を済ませるときは使用済みのトイレトペーパーはビニール袋等に入れて持ち帰りましょう)。
水筒と テルモス(魔法瓶)	水筒とテルモス(魔法瓶)の併用が望ましい。1~1.5リットル程度のもの。
タオル	汗拭き、マングローブカヤックの際にふくもの。
健康保険証	万が一のために。コピー不可。
ビニール袋	ゴミや濡れものの持ち帰りに。大・小数枚。
個人用医薬品	持病薬、風邪薬、胃腸薬、鎮痛剤、カットバンなど。

【奄美の気候(2月)】

奄美大島は亜熱帯気候に属しますが、2月は肌寒く感じるシーズンです。2月の平均気温は15℃程度です。ただし20度を超える日もあったり、逆に朝夕は10度近く下がる日もあるため寒暖差に注意が必要です。

※以上の装備は、必要最小限と思われるものです。旅を快適にお過ごしいただけますよう、必要と思われるものを各自ご持参ください。

※宿は、寝巻や歯ブラシ、タオルなどの基本的なアメニティはございますが、必要に応じて宿泊に必要なものをご持参ください。

※荷物はスタッフバッグ(ナイロン製の袋)やビニール袋等に入れるなどしっかりと防水をしてください。

※余裕を持ってアクティビティを楽しむために無駄な荷物は極力省き、軽量化の工夫をしましょう。

※ナイトプログラムは長靴のレンタルが可能です。ご希望に方は足のサイズをアルパインツアーへご連絡ください。